

## 令和2年度優良PTA文部科学大臣表彰について

優良PTA文部科学大臣表彰は、PTAの本来の目的・性格に照らし、優秀な実績を上げているPTAを表彰し、PTAの健全な育成、発展に資することを目的としています。特に優秀な実績を上げているPTAを文部科学大臣表彰候補として推薦しました。その結果、下記2団体ともに、学校や児童生徒の実情に応じた優れた実践をしていると評価され、令和2年度優良PTA文部科学大臣表彰に係る被表彰団体として受賞することとなりました。

### 1 被表彰団体と主な活動内容等

#### (1) 被表彰団体

奈良県立奈良養護学校PTA  
野迫川村立野迫川小・中学校PTA

#### (2) 表彰種別

文部科学大臣表彰(団体)

#### (3) 主な活動内容

##### ① 奈良県立奈良養護学校PTA

- 令和元年度、第62回全国肢体不自由特別支援等学校PTA連合会総会およびPTA・校長会合同研究大会(奈良大会)の主管校を務めた。
- 手作り品のバザーや絵本バザーの開催、ボランティアによるヘアカット、進路学習会など、会員による活動が活発である。
- PTA広報誌「ならNOW」を定期刊行し、会員や地域の関係機関への情報提供に努めている。
- 地域のショッピングモールを会場として手作り品バザーや絵本バザーを開催し、地域住民への特別支援学校の理解啓発に取り組んでいる。
- 卒業後の生活を支える機会として、PTA・振興会の主催で同窓会・振興会成人式を開催している。

##### ② 野迫川村立野迫川小・中学校PTA

- 全ての教職員、保護者が加入し、会員数は少ないが、全会員で協力し、子どもとともに学ぶ活動を続けている。
- 会員相互の協力だけでなく、地域と協力しながら活動を進めている。
- 保護者や地域がそれぞれの役割を担い、子どもたちを健全に育んでいる。
- 令和元年度第63回奈良県へき地教育研究振興大会において、「子どもとともに学び、見つめ、未来へつながるために」というテーマで取組を発表した。また、分科会は、グループ協議を取り入れ、他のPTAとの情報交換をすることで活発な討議となった。

### 2 表彰式

日 時 令和2年11月27日(金)13:00~14:30

場 所 全社協 瀬尾ホール(新霞が関ビル ロビー階)